



2021年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月12日

上場会社名 東洋ドライループ株式会社
 コード番号 4976 URL <https://www.drilube.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯野 光彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 鈴木 茂生

TEL 03-3412-5711

四半期報告書提出予定日 2021年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第3四半期の連結業績(2020年7月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第3四半期	4,750	5.5	345	42.9	561	76.7	410	64.3
2020年6月期第3四半期	4,502	10.4	241	17.7	317	37.4	250	41.5

(注) 包括利益 2021年6月期第3四半期 423百万円 (114.9%) 2020年6月期第3四半期 197百万円 (38.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第3四半期	310.23	
2020年6月期第3四半期	188.84	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期第3四半期	9,567	7,651	80.0	5,778.69
2020年6月期	8,911	7,281	81.7	5,499.40

(参考) 自己資本 2021年6月期第3四半期 7,651百万円 2020年6月期 7,281百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期		20.00		20.00	40.00
2021年6月期		20.00			
2021年6月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年7月1日～2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,108	8.2	334	63.7	582	69.7	430	64.8	324.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年6月期3Q	1,355,000 株	2020年6月期	1,355,000 株
期末自己株式数	2021年6月期3Q	30,967 株	2020年6月期	30,967 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年6月期3Q	1,324,033 株	2020年6月期3Q	1,324,033 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2020年7月1日～2021年3月31日）における世界経済は、米国では実質GDPは前期比増加となり、新型コロナウイルスの新規感染者数は1月をピークに減少しており、追加経済対策の効果もあり、持ち直しが続くと考えられます。一方で欧州EU27カ国の実質GDPは前期比減少となり、新型コロナウイルスの新規感染者数は増加に転じ、ロックダウン継続によりマイナス成長が続く見込みです。中国では実質GDP成長率が、コロナ危機前の19年10～12月期を上回っており、堅調な輸出に支えられて、経済は落ち込みから回復しています。

日本経済は2020年5月を谷とする落ち込みから回復し、GDPはコロナ危機前の19年10～12月期の水準に迫っています。鉱工業生産はコロナ前水準をほぼ取り戻し、設備投資も前期比増加となりましたが、個人消費は財消費が巣ごもり需要で底堅かったものの、サービス消費は緊急事態下で一段と悪化しました。先行きについては、感染拡大の防止策を講じるなかで、持ち直しの動きが続くことが期待されています。このような状況の下、景気の基調判断は「新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さがみられる」に据え置かれました。

この間の当社グループを取り巻く事業環境は、減少していた自動車機器生産が増加に転じ、電子部品は増産が続いています。当社グループの受託額は自動車機器業界からは増加、光学機器業界は減少、電気・電子部品業界は増加となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループ業績につきましては、売上高は4,750百万円（前年同期比5.5%増）、営業利益は345百万円（同42.9%増）、経常利益は561百万円（同76.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は410百万円（同64.3%増）となりました。営業利益につきましては、当該期間の販売増加と製造原価低減を主な要因として前年同期比増益、そして経常利益と親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、この期間の助成金収入（同37百万円増）及び持分法による投資利益（同34百万円増）の増加などが増益要因となっております。

当第3四半期連結累計期間における営業概況は、次の通りです。

当社グループの主要販売先である自動車機器業界向けが、前年同期比11.0%の増収。光学機器業界向けは、前年同期比 14.4%の減収。電気・電子機器業界向けは、前年同期比 3.5%の増収となりました。この結果、ドライループ事業の売上高は4,750百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末の資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ655百万円増加し、9,567百万円（前期末比 7.4%増）となりました。これは主に、受取手形及び売掛金409百万円の増加、現金及び預金160百万円の増加、有形固定資産純額41百万円の増加等によるものです。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末の負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ284百万円増加し、1,915百万円（前期末比 17.5%増）となりました。これは主に、支払手形及び買掛金158百万円の増加、未払法人税等117百万円の増加等によるものです。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ370百万円増加し、7,651百万円（前期末比 5.1%増）となりました。これは主に、利益剰余金357百万円の増加等によるものです。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は80.0%（前連結会計年度末は81.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の景気シナリオとしては、新型コロナウイルス感染と共生しながらの回復を想定しますが、感染が広がる度活動制限によって回復にブレーキがかかり、感染拡大が一服すると再び持ち直すパターンが繰り返されると考えます。

今後の景気の回復は不透明であり、当社を取り巻く事業環境は依然として厳しいものと予想されます。第3四半期までの業績動向を踏まえ、2021年2月10日に公表致しました2021年6月期の通期業績予想の変更は致しておりませんが、今後適時開示が必要となった場合には、速やかにお伝え致します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,534,902	4,695,795
受取手形及び売掛金	762,799	1,172,012
商品及び製品	64,075	52,696
仕掛品	21,969	40,343
原材料及び貯蔵品	125,984	126,638
未収還付法人税等	1,262	-
その他	33,673	29,046
貸倒引当金	△3,608	△3,773
流動資産合計	5,541,059	6,112,760
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,141,891	2,155,028
減価償却累計額	△1,443,475	△1,498,763
建物及び構築物(純額)	698,416	656,264
機械装置及び運搬具	2,083,910	2,145,344
減価償却累計額	△1,774,841	△1,872,160
機械装置及び運搬具(純額)	309,068	273,184
工具、器具及び備品	239,218	258,344
減価償却累計額	△210,642	△222,730
工具、器具及び備品(純額)	28,575	35,614
土地	1,201,449	1,307,076
建設仮勘定	6,367	13,578
有形固定資産合計	2,243,878	2,285,719
無形固定資産		
ソフトウェア	28,627	42,304
のれん	79,643	63,715
無形固定資産合計	108,271	106,019
投資その他の資産		
投資有価証券	48,337	52,191
関係会社出資金	822,651	846,101
繰延税金資産	38,257	47,133
その他	109,470	117,254
投資その他の資産合計	1,018,717	1,062,679
固定資産合計	3,370,867	3,454,418
資産合計	8,911,927	9,567,179

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	387,661	546,550
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	343,200	330,700
未払金	45,581	53,006
未払費用	43,674	43,500
未払法人税等	5,031	123,012
賞与引当金	21,698	56,450
その他	52,852	72,341
流動負債合計	999,700	1,325,563
固定負債		
長期借入金	333,500	283,600
退職給付に係る負債	163,814	176,782
長期未払金	123,561	123,391
その他	9,958	5,868
固定負債合計	630,834	589,642
負債合計	1,630,534	1,915,206
純資産の部		
株主資本		
資本金	375,956	375,956
資本剰余金	454,760	454,760
利益剰余金	6,435,963	6,793,760
自己株式	△11,567	△11,567
株主資本合計	7,255,112	7,612,909
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,194	6,742
為替換算調整勘定	22,084	31,521
その他の包括利益累計額合計	26,279	38,263
非支配株主持分	0	799
純資産合計	7,281,392	7,651,973
負債純資産合計	8,911,927	9,567,179

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)
売上高	4,502,207	4,750,726
売上原価	3,543,358	3,701,226
売上総利益	958,849	1,049,499
販売費及び一般管理費	717,409	704,434
営業利益	241,439	345,065
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,357	9,234
為替差益	—	17,257
持分法による投資利益	96,387	130,648
助成金収入	37	37,451
その他	10,852	24,587
営業外収益合計	112,634	219,180
営業外費用		
支払利息	1,998	1,849
為替差損	33,191	—
その他	891	480
営業外費用合計	36,082	2,329
経常利益	317,991	561,916
特別利益		
固定資産売却益	—	72
特別利益合計	—	72
特別損失		
固定資産除却損	86	311
特別損失合計	86	311
税金等調整前四半期純利益	317,905	561,677
法人税、住民税及び事業税	78,749	160,131
法人税等調整額	△10,929	△10,000
法人税等合計	67,820	150,131
四半期純利益	250,084	411,546
非支配株主に帰属する四半期純利益	54	787
親会社株主に帰属する四半期純利益	250,030	410,758

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	250,084	411,546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,672	2,547
為替換算調整勘定	8,539	16,947
持分法適用会社に対する持分相当額	△52,832	△7,498
その他の包括利益合計	△52,965	11,996
四半期包括利益	197,119	423,542
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	197,119	422,742
非支配株主に係る四半期包括利益	0	799

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(損益計算書)

第1四半期連結累計会計期間より、事業損益管理を見直し、従来、「販売費及び一般管理費」として計上していた人件費等を含めた諸経費の一部を、「売上原価」として表示することとしました。

この変更は、2020年7月に実施した組織変更により、品質管理部門の機能を強化した結果によるものであります。

この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において「販売費及び一般管理費」33,963千円を「売上原価」へ組替えております。

また、前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めて表示しておりました「助成金収入」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より区分掲記しております。なお、前連結会計年度の「助成金収入」は37千円であります。